

令和4年度(2022年)モニタリングシート

施設名		罐水小学校保育所 第1クラブ															
視点	評価項目		6月			9月			12月			所管課 期末評価					
	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか【日報】	B	A業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	A業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	A業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	B	B業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B					
	月報【事業計画どおり配置されているか「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援師」「放課後児童専門育成支援師」】		A	A既存の職員だけでなく、応援職員の有資格者の取得についても不足の事態に備えている点を評価する。	B	A事業計画どおり適正な配置がなされている。	B	B事業計画どおり適正な配置がなされている。	B	B事業計画どおり適正な配置がなされている。	B						
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか		A	適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の指揮監修による業務実績の管理に伴う確認項目や業務状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有が図られている。指揮監修による確認を行っていることを評価した。	B	A適正に作成及び確認がされている。指揮監修による業務実績の詳細を記載し、指導員間の情報共有が図られている。指揮監修による確認を行っていることを評価した。	B	A適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の指揮監修による業務実績の管理に伴う確認項目や業務状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有が図られている。指揮監修による確認を行っていることを評価した。	B	A適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の指揮監修による業務実績の詳細を記載し、指導員間の情報共有が図られている。指揮監修による確認を行っていることを評価した。	B						
	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座の通帳の有無】		B	適正である。	B	適正である。	B	適正である。	B	B	B	適正である。	B				
	資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【独立した会計帳簿】		B	明確に管理されている。	B	明確に管理されている。	B	明確に管理されている。	B	B	B	明確に管理されている。	B				
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】		B	適正に徴収・管理がされている。	B	適正に徴収・管理がされている。	B	適正に徴収・管理がされている。	B	B	B	適正に徴収・管理がされている。	B				
	収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	計画及び執行は適正になされている。	B	計画及び執行は適正になされている。	B	計画及び執行は適正になされている。	B	B	B	計画及び執行は適正になされている。	B				
	管理運営がきめ細やかで職員体制や研修体制が整っていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか【研修件名・内容】	B	A法人内研修を毎月開催。職員別研修や新任スタッフアプローチ研修、特別支援研修などははじめ入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施する今後の方針について学ぶ場を設けた。	A	A法人内研修を毎月開催。職員別研修や新任スタッフアプローチ研修、特別支援研修などをはじめ入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施していく時間と併せて、外部講師を招き、子どもが省不足における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設ける。	A	A法人内研修を毎月開催。職員別研修や新任スタッフアプローチ研修、特別支援研修などをはじめ入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施していく時間と併せて、外部講師を招き、子どもが省不足における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設ける。	A	A法人内研修を毎月開催。職員別研修や新任スタッフアプローチ研修、特別支援研修などをはじめ入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施していく時間と併せて、外部講師を招き、子どもが省不足における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設ける。	A	A法人内研修を毎月開催。職員別研修や新任スタッフアプローチ研修、特別支援研修などをはじめ入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施していく時間と併せて、外部講師を招き、子どもが省不足における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設ける。	A	R5年度の新任教員、転勤職員を対象に、現場実習二日間、研修を二日間としての学びの場を設けた。			
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか【諸認証資料・財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	適正である。	B	適正である。	B	B	B	適正である。	B				
	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】		B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に該当箇箇内で一括委託が適正に行われている。	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に該当箇箇内で一括委託が適正に行われている。	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に該当箇箇内で一括委託が適正に行われている。	B	B	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に該当箇箇内で一括委託が適正に行われている。	B				
施設の運営において公平性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B	適切に処理されている。	B	適切に処理されている。	B	B	B	適切に処理されている。	B				
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B	適正に実施されている。	B	適正に実施されている。	B	適正に実施されている。	B	B	B	適正に実施されている。	B				
	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル標準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】		B	適切に行われている。	B	適切に行われている。	B	適切に行われている。	B	B	B	適切に行われている。	B				
	施設の公平性、公平性について継続性が保たれているか	修繕等、施設保全が適切に行われているか【事業報告書・実地調査】	B	適切である。	B	適切である。	B	適切である。	B	B	B	適切である。	B				
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】		B	適切に管理されている。	B	適切に管理されている。	B	適切に管理されている。	B	B	B	適切に管理されている。	B				
	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか		B	放課後子ども教室開催時に積極的に参加し、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	放課後子ども教室開催時に積極的に参加し、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	放課後子ども教室開催時に積極的に参加し、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	B	B	放課後子ども教室開催時に積極的に参加し、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B				
	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】									A	A	利用者の満足度は3.0以上である。					
施設のサービス向上、利用者の增加等を図る方策が図られているか	利用者からの苦情処理の体制が整っていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	適切に対応されている。	B	適切に対応されている。	B	適切に対応されている。	B	B	B	適切に対応されている。	B				
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	A	入退所システムを使用しオフラインによる保護者会や個人面談を実施している。またツールで保護者からアンケートを随時実施し、保護者に反映するなど保護者との信頼関係構築を常に図っていることを評価する。	A	入退所システムを使用しオフラインによる保護者会や個人面談を実施している。またツールで保護者からアンケートを随時実施し、保護者に反映するなど保護者との信頼関係構築を常に図っていることを評価する。	A	入退所システムを使用しオフラインによる保護者会や個人面談を実施している。またツールで保護者からアンケートを随時実施し、保護者に反映するなど保護者との信頼関係構築を常に図っていることを評価する。	A	A	A	入退所システムを使用しオフラインによる保護者会や個人面談を実施している。またツールで保護者からアンケートを随時実施し、保護者に反映するなど保護者との信頼関係構築を常に図っていることを評価する。	A	保護者の参加しやすさを考慮入所説明会をリモートで実施、ZOOM会議をレコードイングしておき、欠席者に配信して見てもらつた。			
	定性的	節電、節水等経費の節減に積極的に取り組んでいるか	B	積極的に取り組んでいる。	B	積極的に取り組んでいる。	B	積極的に取り組んでいる。	B	B	B	積極的に取り組んでいる。	B				
	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書・行事参加者名簿】	B	計画どおり順調に実施されている。	B	計画どおり順調に実施されている。	B	計画どおり順調に実施されている。	B	B	B	計画どおり順調に実施されている。	B				
	定量的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」と「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMSヒーラス)」に基づく、環境に配慮した管理運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電や節水の取り組み、裏紙利用など資源の有効活用に積極的に取り組んでいる。	B	法人としてSDGsの達成に寄与すること目的として、エココンクール開催の企画、節電、節水、リサイクル活動実施などを実施している。今年度より保護者会を実施するなど保護者会に参加して、保護運営団体の運営に貢献している。	A	法人としてSDGsの達成に寄与すること目的として、エココンクール開催の企画、節電、節水、リサイクル活動実施などを実施している。今年度より保護者会を実施するなど保護者会に参加して、保護運営団体の運営に貢献している。	A	法人としてSDGsの達成に寄与すること目的として、エココンクール開催の企画、節電、節水、リサイクル活動実施などを実施している。今年度より保護者会を実施するなど保護者会に参加して、保護運営団体の運営に貢献している。	A	法人としてSDGsの達成に寄与すること目的として、エココンクール開催の企画、節電、節水、リサイクル活動実施などを実施している。今年度より保護者会を実施するなど保護者会に参加して、保護運営団体の運営に貢献している。	A	来年度に向けSDGs教育の年間計画を作成し、おさらい研修の実施をする予定だ。	
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通事故等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	B	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B				
	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が取られているか【保育の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの確保】	B	適切に管理されている。	B	適切に管理されている。	B	適切に管理されている。	B	B	B	適切に管理されている。	B				
	定性的	緊急(防火等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか、また、適正に行えるよう体制が整っているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	適正に整備され体制が整っている。	B	適正に整備され体制が整っている。	B	B	B	適正に整備され体制が整っている。	B	A	来年度に向け学童保育所安全計画を作成、防災、防犯、アレルギー等お子さまの命を守る取り組みが確実に行えるよう準備を進めた。		

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。子育て間接事業の実績が豊富であり、法人本部のスケールメリットを生かした、保育士・看護師・管理栄養士など高い専門性を有した運営体制のもと、安定的な保育を行っている。また、専門研修にも力を注ぎ、マニュアルも整備されており、コロナ禍においても新しい日常の活動ができる。今後も一層、保護者・学校・地域関係者との連携・交流を図ることを期待する。